

二 部 地 区 活 性 化 だ よ り

# 野上川の風

発 行  
二部地区活性化推進機構  
愛称：二フ活  
編 集  
総 務 部 会

事 務 局  
〒689-4233  
西伯郡伯耆町二部1562-1  
二 部 公 民 館 内  
TEL・FAX 0859-62-7159



eスポーツ体験

みんなで

ワイワイ・ガヤガヤ

～eスポーツ体験交流会～

1月27日（土）二部公民館で、  
eスポーツ体験交流会を開催しま  
した。

eスポーツとは、ゲーム機を使  
って競うスポーツで、全国大会も  
開催されています。

当日は、小中学生からお年寄り  
まで34名が参加しました。5名の  
中学生の指導により、「太鼓の達  
人」と「ボウリング」に挑戦しま  
した。みんなでワイワイ・ガヤガ  
ヤ騒ぎながら新しいスポーツを体  
験し、時間を忘れて楽しいひとと  
きを過ごしました。

この交流会は、町民運動会に代  
わる住民の交流の場として、健康  
スポーツ部会が企画しました。今  
後も、各世代が集い交流する場を  
創り、地域の活性化を図っていき  
たいと思います。

それにしても、分かりやすく教  
えてくれた中学生の指導力には驚  
きました。



## 田辺公教さんを偲んで

田辺さんは、平成11年のニブ活発足当初より、総務部会長として二部地区の活性化にご尽力されました。そして、初代・住田泰会長が勇退されたあと、平成22年から3期6年間にわたり、ニブ活の2代目会長としてご活躍されました。

その間、出雲街道道通しるべの設置やハロウィンイベントの開催、河崎地区との交流や明治大学生との交流会など、新たな取組にもチャレンジされました。

そして、平成24年には、ニブ活の10年来の先導的な取組が評価され、第2回地域再生大賞（優秀賞）を受賞、東京での表彰式に出席されました。

会長を退任されたあとも、顧問として今日までご指導いただきました。総会や役員会には欠かさず出席され、ニブ活の取組を温かく見守っていただきました。

このたび、突然の訃報に触れ、驚きとともに大きな喪失感を感じています。

田辺さん、本当にありがとうございました。心よりご冥福をお祈りいたします。

4代目会長 其山守美



# 令和5年度 各 部 会 活 動 報 告

## 総務部会

部会長 足澤 秀基

総務部会で計画した事業は、広報の発行、視察研修及び他団体の受け入れ、二部地区活性化推進機構の今後の在り方検討でした。

広報の発行では、例年のイベントの実施状況をお知らせしました。活性化機構の活動状況や参加状況を発信することで、会員みなさんの意見、要望、課題などを共有出来たと考えています。

そして、一昨年度からの課題であった「ニブ活」組織の見直し検討については、二部地域のみなさんや各部会のご協力により、一定の方向を示させていただける結果が出せました。

事業のスリム化、組織の取り組み行事の軽減、各部会活動にかかる出席委員の負担軽減を図ることを提示できました。

令和5年12月6日開催の臨時委員総会での結果を報告いたします。

### ・次年度以降のニブ活の活動イメージ

部会の廃止により班組織の構築、役員選任数の減、事業のスリム化、委員の責務充実、希望協力委員の新設

### ・規約、組織の変更

部会数の変更 6部会 → 2部会  
公募委員を新設

### ・残すべき事業（アンケート結果による）

（総務部会）会報の発行、組織・事業等の見直し検討、他  
（産業振興部会）ふるさと小包便、盆花等販売イベント、他  
（住みよい環境部会）地域内の一斉清掃、高齢者等への支援、買い物困難者支援、他  
（健康スポーツ部会）健康スポーツ・ニュースポーツ体験会の実施、他



臨時委員総会



## 住みよい環境部会

部長 中田 京子

住みよい環境部会では、住民の環境美化意識の高揚と地区の環境美化を図る目的で、6月と10月に道路や河川周辺のゴミ拾いを二部地区住民で行いました。年二度の一斉清掃はゴミの量を見ても必要だと感じました。

見守りの意識を育むということ、80歳以上の独り住まいの方には6月のおもてなし弁当、12月のクリスマスプレゼントを配布しました。皆さんに喜んでいただき、明るい笑顔と元気な様子を確認出来、嬉しく思いました。

菊作りについては、5月の挿し芽から講師の忠田さんにお世話になり、6月には多くの方に配布し育ててもらいました。10月の菊花展には40名の方に83鉢出品していただき、会場内外賑わいました。これから菊作りの方が増えることを願っています。

二部公民館の来館者に花を楽しんでもらおうと、部会員で花壇の除草、花の管理をして、一年中花を絶やさないようにしています。



一斉清掃の様子



菊花展の様子

## フアンクラブ部会

部長 野口 哲男

今年度は、5月からコロナ感染症が5類に移行し、少し活動がやりやすくなった様に思います。

今年度も二部小学校の6年生の提案事業「幸せを呼ぶフラワーパーク」に協力し、耕運5月24日、種まきを5月26日に実施しました。結果は種まきに少し問題があり美しいフラワーパークの実現とはなりませんでした。再チャレンジとして、春の菜の花に取り組むこととし、耕運9月29日、種まき10月5日実施し、現在順調に成長しています。春の開花が楽しみです。

10月22日世代間交流事業（ハロウィンイベント）を実施し、102名の参加を頂きました。

お化けカボチャを作り、作ったお化けカボチャは、浦部前バス停の前の田んぼに設置し、県道通行の皆さんに見て頂きました。

二部地域の皆様、二



ハロウィンイベント



ひまわりの種まき

部梁山泊、だんだんプロジェクトの会員の皆様の協力に感謝します。

10月28日に河崎公民館まつりに参加しました。二部活からは、ブースに活動紹介パネルを展示し、物販コーナーで、つくしの会の加工食品と二部小学校の椎茸を販売しました。いつものように好評でした。

活性化活動も再編されることになり、今後の活動は未定ですが、活気に満ちた活動がしたいと心から思います。

部員の皆さん、活動に関わって頂いた全ての皆様に感謝申し上げます、活動報告とします。



## 歴史ガイド部会

部長 樋口 春子

二部地区には三部一区、二部下の入り口、保育所前、足羽家、二部小学校校門前、間地入口と6ヶ所に道標が設置されています。

10月30日、9時から道標周辺の草刈りを実施しました。天候にも恵まれ作業日和となり、歴史部会員と賛同者で取り組みました。作業の終了予定が大体お昼ごろとなるので「お弁当をとって食べては」との提案がありました。私は草刈り機でなくその上ひざの痛みもあり残留して皆さんの昼食作りをしたいと申し出ると了解されました。

一人で作るので献立は出来るだけ簡単な料理をしたいと思います。ご飯、味噌汁に野菜の盛り合わせとしました。仲間から今日のために提案されたものを活用し不足分のみを購入することにしました。提供された食材は、お米、香茸にすいどうし、手づくりのコロッケ。私が考えた献立は刻み油揚げ入り香茸ご飯、味噌汁にはすいどうしになすびを合わせました。皿盛りは野菜を中心としてキャベツの千切りを山なりに盛り付けその側面に斜め切りのキュウリ、半月切りにした真つ赤なトマト、ボイルした鮮やかな緑のブロッコリーを置き、隣にはボリユームのあるコロッケを添えました。塩サバはカレー粉をつけて焼きました。そしてデザートとしてバナナ1本付けました。テーブルの三か所に美味しそうな漬け物を置き欲しい人が好きなだけとれるようにセッティングしました。

作業終了後、一風呂浴びてサッパリした所で昼食会場へ足を運ぶ。全員が揃ったところで会食。味はさておき、労働後の食事は話も弾み美味しさも倍増する。同じ釜のご飯を食べると絆も一層強くなっていく…。そんな気がしたのは私だけだろうか…。



道標清掃

## 健康スポーツ部会

部長 住田 浩平

健康スポーツ部会では、会員の皆さんの健康増進、会員相互の親睦と交流を目的に、健康ウォーキング等のスポーツイベントの開催及び町民運動会二部地区大会の運営協力を行っています。

これまで、新型コロナウイルス感染症の影響により活動の自粛を余儀なくされてきましたが、新型コロナの感染症法上の分類が変更になったことから、今年度はようやく事業を実施することができました。11月18日(土)には4年ぶりに健康ウォーキングを開催しました。今回は雨天でも開催できるように「とっとり花回廊」を会場に実施しました。

当日は雪も混じるあいにくの悪天候でしたが12人の参加があり、展望回廊を利用して楽しくウォーキングすることができました。

また、1月27日(土)には中止となった町民運動会の代替イベントとして、誰にでも気軽に取り組んでいただけるようeスポーツの体験会を開催しました。

多くの方にご来場いただき、中学生ボランティアのサポートを受けながら「太鼓の達人」と「ボウリング」を体験していただきました。

最初はコントローラーの使い方やゲームの操作に苦戦されていましたが、慣れてくると楽しそうにプレイされていました。eスポーツについての認識も広がり、楽しさを体験していただくことができました。

今後、皆さんが楽しく参加できるよう、新たな内容を取り入れながら活動していきたいと考えていますので、ご参加をお願いします。



健康ウォーキング

## 産業振興部会

部長 福島 久正

令和5年産業部会の事業は、活性化役員をはじめ委員のみなさんのおかげで、1年間計画していた事業を終えることが出来ました。ありがとうございます。2月のたたらまつりも近年にない盛り上がりになっていただきました。7月、12月のふるさと小包便(各60個)はすべて完売となりました。盆花も本数が足りないほどの売り上げでした。農産物におきましても大変暑い天候の中、出していたいただき、ありがとうございます。令和6年も会員の皆さんの協力のもと事業をやりたいと考えています。



ふるさと小包便(冬)